

ふれあい給食会



【新栄学区】

■世帯数：7,205 世帯

■人口：10,114 人

■面積：0.832 km²

平成 24 年 4 月 1 日現在

1 活動・取り組みの内容

- ・新栄学区在住の 65 歳以上のひとり暮らし高齢者を対象に「ふれあい給食会」を開催。会場は中文化センター。年 6 回の開催で延べ参加人数は約 750 人。
- ・主に民生委員児童委員が対象者を調査して調査票及び名簿等を作成。
- ・高齢者宅を友愛訪問し、区政協力委員から連絡事項等を伝える。
- ・中文化センターの厨房で、民生委員が手づくりした給食を提供する。参加費は 1 人 300 円。

【住民への PR 方法】

チラシの各戸配布

【アピールポイント】

給食は全部手づくりの 4～5 品を毎回 120 人分用意する。参加者からは美味しい、楽しかったと喜びの声を得ている。

2 きっかけ、背景

高齢化が進み住民間のふれあい・交流を促進する必要があった。区政協力委員をはじめ民生委員の高齢者への取り組みに対する意識が高まり、給食会を通して住民間の絆が深まってきている。給食会を楽しくするためにアトラクション等を入れるようになった。

3 実施の体制

運営メンバー

区政協力委員、民生委員児童委員、女性団体・女性会 計約 150 人（1 回につき、約 25 人）

4 実施のスケジュール

H3 年 4 月 住民からの要望により給食会実施に踏み切ったが参加者も少なく、活動資金にも不安があった。（事業委託、参加費 1 人 200 円で新栄会館で年 2 回開催）

H7 年 社会福祉協議会より助成を受ける

H8 年 備品費の充実を行い、年 6 回の開催を継続

ふれあい
給食会

日時 7月11日(水)
午前11時30分

場所 中文化センター
(新栄三丁目32)

対象者 新栄学区在住の65才
以上のひとり暮らし
高齢者

参加者 1人300円

申込方法 担当民生委員に300円
を添えて申込み下さい。

新栄学区福祉推進協議会
担当民生委員

5 成果と課題

(1) 成果・効果

参加者が増加しており、住民間の交流が深まっている。開催当初は女性の参加が多かったが、最近は男性の参加が増加している。

(2) 苦労した点

参加者の確保。最初は参加者が少なく苦労したが、現在は口コミで増加している。

(3) 今後の課題・展望

活動の継続、活動資金の確保、他団体との協力が課題。毎月開催にできれば良いと思う。

(4) メッセージ・アドバイス

高齢者間のふれあいを一人でも多くの人に楽しんでもらうことが必要です。